

楽器のひみつ

様々な楽器をテーマに、出演者による演奏と解説でお楽しみいただく大好評シリーズ

第1回 2011年1月15日[土] 14:30開場/15:00開演

ヴァイオリン今昔物語

～バロック&モダン・ヴァイオリンを聴く

佐藤 俊介 (ヴァイオリン) | 今西 泰彦 (ピアノ)

[プログラム]

F. ジェミニアーニ:

無伴奏ヴァイオリン・ソナタ 変ロ長調

J.S. バッハ:

無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第2番 イ短調 BWV1003

G. フォーレ: 子守唄 Op.16

C. サン＝サーンス:

ヴァイオリン・ソナタ第1番 二短調 Op.75 ほか



佐藤 俊介 (ヴァイオリン)
Shunsuke Sato, Violin



今西 泰彦 (ピアノ)
Yasuhiko Imanishi, Piano

第2回 2011年2月12日[土] 14:30開場/15:00開演

サクソフォーン、 独奏から四重奏まで

雲井雅人サクソス四重奏団

[プログラム]

G. ピゼー: 「アルルの女」より「間奏曲」

(サクソフォーンの発明者であるアドルフ・サクソ工房製
100年前のヴィンテージ楽器による演奏)

〈二重奏による〉W.A.モーツァルト: オペラ・アリアより

〈バリトン・サクソによる〉

J.S. バッハ: 無伴奏チェロ組曲より ほか



雲井雅人サクソス四重奏団
Masato Kumoi Saxophone Quartet

第3回 2011年3月12日[土] 14:30開場/15:00開演

ヴァイオリンとヴィオラ、 その魅力

川崎雅夫 (ヴァイオリン/ヴィオラ)

川崎洋介 (ヴァイオリン)

菊池洋子 (ピアノ)

[プログラム]

L.v. ベートーヴェン:

ヴァイオリン・ソナタ第1番 二長調 Op.12-1

J. ブラームス:

ヴィオラ・ソナタ第1番 へ短調 Op.120

W.A.モーツァルト:

ヴァイオリンとヴィオラのための

デュオ第1番 ト長調 K.423 ほか



川崎 雅夫
(ヴァイオリン/ヴィオラ)
Masao Kawasaki, Violin / Viola



川崎 洋介
(ヴァイオリン)
Yosuke Kawasaki, Violin

会場 | めぐるパーシモンホール 小ホール

料金 | 全指定席 1回券 ¥3,000 / 3回セット券 ¥7,500 [車椅子席同料金]

*セット券は3回とも同じ座席です。

*セット券、車椅子席はめぐろパーシモンホールのみ取り扱い

チケット | めぐるパーシモンホールチケットセンター 03-5701-2904 (10:00-19:00)

取り扱い | チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード 118-793]

チケット発売日 | 2010年9月15日[水] 10:00~

お問い合わせ | めぐるパーシモンホール 03-5701-2913

東京都目黒区八雲 1-1-1

■ 東急東横線「都立大学」駅より徒歩7分

<http://www.persimmon.or.jp/>

主催 | (財) 目黒区芸術文化振興財団



楽器のひみつ

VII

佐藤 俊介 (ヴァイオリン)

Shunsuke Sato, Violin

1984年東京生まれ。4歳で渡米。ジュリアード音楽院プレ・カレッジにてドロシー・ディレイと川崎雅夫の各氏に師事。その後、カーティス音楽院で学ぶ。10歳でフィラデルフィア管弦楽団の学生コンクールに優勝し、同楽団と初共演。最年少12歳でニューヨークのヤング・コンサート・アーティストのキャリアサポートを授与され、北米での演奏活動を開始する。

古典から現代までの幅広いレパートリーを持ち、最近では近現代曲にも積極的に取り組んでいる。

2004年、第15回出光音楽賞を受賞。2010年、ライブツィヒ国際バッハ・コンクール第2位、および聴衆賞受賞。

今まで日本音楽財団から貸与されたストラディヴァリウスを数台演奏し、現在の使用楽器は2007年パリ製シュテファン・フォン・ベア (Stephan von Baehr)。



雲井雅人サクソス四重奏団

Masato Kumoi Saxophone Quartet

ソプラノサクソフォーン/雲井 雅人 アルト・サクソフォーン/佐藤 渉
テナー・サクソフォーン/林田 和之 バリトン・サクソフォーン/西尾 貴浩

'96年、雲井雅人を中心に、同門ならではの均質な発音から生まれる美しいハーモニーを目指し、結成される。

'00年12月、三鷹市芸術文化センター風のホールにおいてデビュー・コンサートを開催。'02年、デビュー・アルバム「マウンテン・ロード」をリリース。'04年3月、浜離宮朝日ホール「メメント・モリ」と題したコンサートでは絶賛を浴びた。'05年9月、セカンド・アルバム「チェンバー・シンフォニー」をリリース。'07年1月、上海ツアーを行う。4月、ノースウェスタン大学より招かれ渡米、シカゴ、ニューヨークにて公演。ディヴィッド・マスランカの新作「レシテーション・ブック」を世界初演。'08年3月にはめぐるパーシモンホール小ホールにて演奏会が開催された。



川崎 雅夫

(ヴァイオリン/ヴィオラ)
Masao Kawasaki, Violin / Viola

5歳よりヴァイオリンを始め、久保田良作及び斎藤秀雄に師事。全日本学生音楽コンクールに優勝。桐朋学園大学を経て、ジュリアード音楽院に留学、奨学生として、ドロシー・ディレイに師事。1973年より米国に在住、カーネギー・ホールでシンシナティ・フィルハーモニー管弦楽団と共演してデビュー、以来ソリストとして、数多くのオーケストラと共演。

室内楽奏者としては、ジュリアード、東京等の客演ヴァイオリストとして、日本においても水戸室内管弦楽団等のメンバーとして活躍。1980年よりブルックリン大学音楽院で楽楽主任教授を、1983年からはシンシナティ州立大学付属音楽院でヴィオラの教授を務め、1987年よりジュリアード音楽院の教授に就任。国際コンクールの審査員や米国内外の多くの大学、講習会に招かれ、公開レッスンを開いている。教え子には漆原朝子、川久保賜紀、神尾真由子、佐藤俊介等多くのソリストがいる。



川崎 洋介

(ヴァイオリン)
Yosuke Kawasaki, Violin

6歳でヴァイオリンを始め、ジュリアード音楽院を卒業。モンゴメリー交響楽団のコンサートマスターを務め、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団のメンバーでもある。2004年、フェデリコ・アゴ스티ーニ、原田禎夫らとアミーチ・クアルテットを結成。現在、ピンカス・ズーカーマンが音楽監督を務めるオタワの国立アートセンターオーケストラのコンサートマスター。



■ アクセス

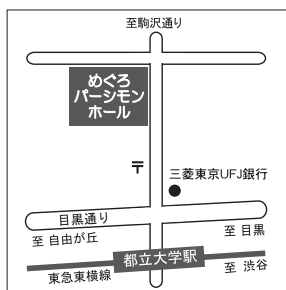
〒152-0023 東京都目黒区八雲1-1-1
めぐる区民キャンパス内

【東急東横線】

「都立大学」駅より徒歩7分

【東急バス】

「めぐる区民キャンパス」下車すぐ
[渋34] 渋谷駅～東京医療センター
[黒07] 目黒駅～弦巻営業所
[多摩01] 多摩川駅～東京医療センター
[都立01] 都立大学駅北口～成城学園前



【公演に際してのご注意】

- やむを得ぬ事情により、出演者・曲目などが変更になる場合がありますので、ご了承ください。
- 一度お求めいただいたチケットは、公演中止の場合をのぞきキャンセルできません。
- 未就学児のご入場はご遠慮ください。
- 駐車場の台数が少ないため、御来館には公共交通機関をご利用ください。